



ラティス青山スクエア外観



地下旋回方式乗降室

「ラティス青山スクエア」は、東京メトロ「青山一丁目」駅から徒歩1分の好立地に位置する、地下1階・地上9階建ての高機能オフィスビルです。外装デザインは洗練された青山のブランド性を意識し、全面ガラスカーテンウォールによって上質なイメージを構築。四面採光による環境性能と眺望を両立するダブルスキン方式を採用したほか、27時間稼働の非常用発電設備や災害備

蓄倉庫など不測の事態に備えたBCP対応も万全です。  
 駐車設備は、日精の水平循環方式フレキシブルパークを導入。地下旋回方式の採用により、乗降室をコンパクトに収め、計31台うち、ハイルーフ対応15台の駐車スペースを確保しました。「ラティス（格子）」という名称の通り、青山エリアの新たな中心地として、人々とのさまざまな出会いを創出するビルを日精の先進のパーキングシステムがサポートしています。

## ラティス青山スクエア

機械式駐車設備 ● 納入事例



乗込み口（ドア開）



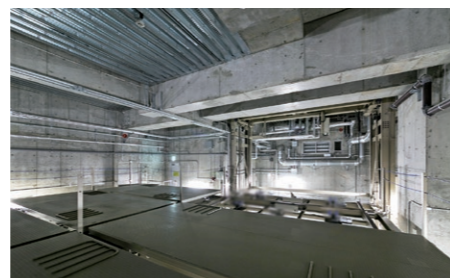
地下旋回方式（180度トレー旋回）の採用により前進での出入庫に対応



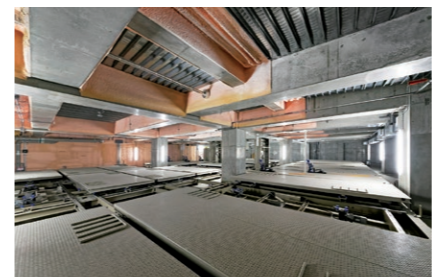
90度トレー旋回方式採用により前進での出入庫に対応



2層・31台収容の駐車スペース



乗込み口スペース



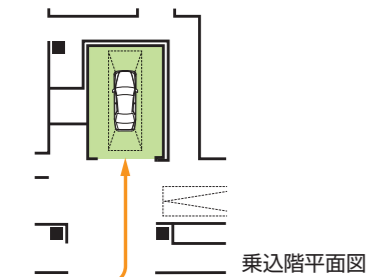
1層 乗用車24台 自動二輪対応  
トレー3枚6台収容の駐車スペース



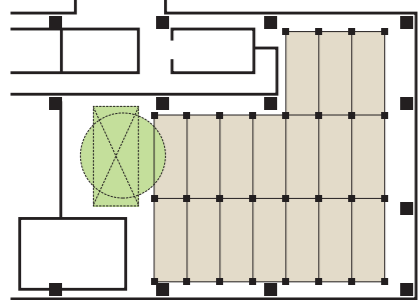
スクエアリフト（4本柱）を採用



自動二輪格納用ホルダー



乗込階平面図



据付階平面図

- 【建築概要・規模】**
- 建築主 / 日本土地建物株式会社
  - 敷地面積 / 1,475.87㎡
  - 建築面積 / 1,297.77㎡
  - 延床面積 / 11,404.91㎡
  - 構造規模 / 地上9階、地下1階
  - 設計・監理 / 株式会社三菱地所設計
  - 施工 / 戸田建設株式会社
- 【駐車設備概要】**
- 機種 / 水平循環方式フレキシブルパーク
  - 型式 / FLX1LSRH2-31 (4)2LDKT-BE2×2
  - 収容車サイズ / 5,300L×1,950W×1,550/2,000H×2,500kg
  - 収容台数 / 大型ハイルーフ15台（内電気自動車1台） 大型車16台（内電気自動車1台）



日比谷ビルディング外観



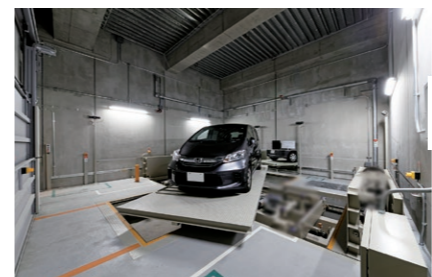
バリアフリー対応の乗降室

東京を代表する一大ビジネス拠点として知られる日比谷エリア。その玄関口であるJR「新橋」駅から徒歩6分の場所に、2016年秋、高いBCP性能と環境性能を誇る「日比谷ビルディング」が誕生しました。駐車設備には、日精の水平循環方式「フレキシブルパーク」を導入することで、限られた空間に最適なハイルーフを実現。全台ハイルーフに対応した合計24台の駐車スペースと自動二輪6台収容を確保しました。さらにはバリアフリー設計により、すべての人が安全かつスムーズに車の入庫を行うことができるのも特長です。

日精の次世代型パーキングシステムは、「Smart（知性）」「Strategy（戦略）」「Sustainability（持続可能性）」という3つの「S」をコンセプトに掲げるハイグレードオフィスビルの創出に大きく貢献しています。

## 日比谷ビルディング

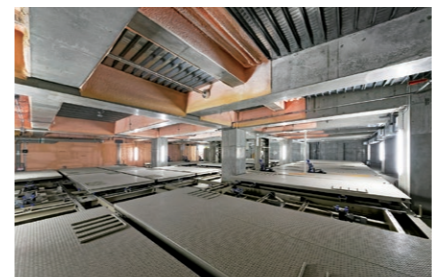
機械式駐車設備 ● 納入事例



90度トレー旋回方式採用により前進での出入庫に対応



乗込み口スペース



1層 乗用車24台 自動二輪対応  
トレー3枚6台収容の駐車スペース

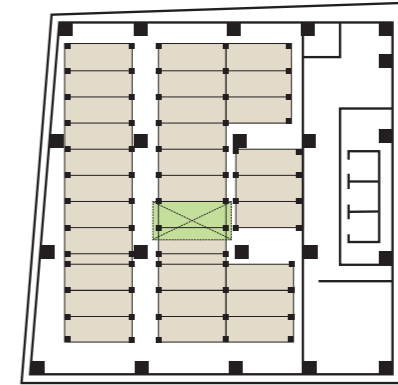


スクエアリフト（4本柱）を採用

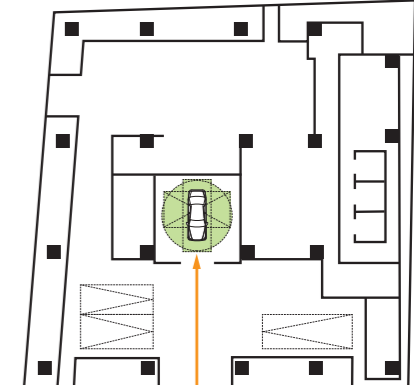


自動二輪格納用ホルダー

- 【建築概要・規模】**
- 建築主 / 清和綜合建物株式会社
  - 敷地面積 / 1,048.39㎡
  - 建築面積 / 905.54㎡
  - 延床面積 / 9,450.13㎡
  - 構造規模 / 地上10階、地下1階
  - 設計・監理 / 株式会社山下設計
  - 施工 / 株式会社安藤・間
- 【駐車設備概要】**
- 機種 / 水平循環方式フレキシブルパーク
  - 型式 / FLX1LSRH1-27 (4)2LDQT-BC3×6
  - 収容車サイズ / 5,300L×1,950W×2,000H×2,500kg
  - 収容台数 / 大型ハイルーフ24台  
バイクトレー3枚 6台収容



据付階平面図



乗込階平面図